

その他の活動

初期の頃のインプリ科の様子

H10 (1998) 年 7 月 イベント準備



H11 (1999) 年 5 月 7 日 共通講義終了後の打ち合わせ会 (青年会館)



インプリ科からの提案

シニア自然大学校15周年記念事業の一環で提案の募集がありましたので、やむに已まれず提案を行い、下記の回答をいただきました。

今この規定を見直そうという動きがあります。この回答は一インプリ科だけのものでなく、大学校全体にかかわる問題です。受託先から交通費程度もいただけない中であって、自然大学校が理念に基づき社会貢献活動を推進するために、何をすべきか問われている問題だと思われます。

インプリ科提案に対する回答

平成20年11月30日

シニア自然大学 代表理事 齊藤 隆

提案委員会委員長 岡田弘

ご提案テーマ：013 出前教室の講師謝金に対するシェア自然大学3割納付廃止

20年度提案の回答

外部助成金を受けて運営していた当時のまま、無くなった現在も同じ受託事業として取扱い、極小の謝金に対しても3割の事務局管理費を差し引き、スタッフ交通費に当てていただいています。

出前教室はシニア自然大学の日玉の一つですが、現在は特にインタープリテーション科の各位が実践部隊になっています。

助成金が無くなったとは言え、過去の実績がものを言って受託は増えて行くと思われます。研究部門としての自主活動ではなく、受託事業の出前教室については、積極展開策を図りたいところですが、事業単位の独立採算制を採っている現在のシニア自然大学では、現状では予算化することは難しいと思います。

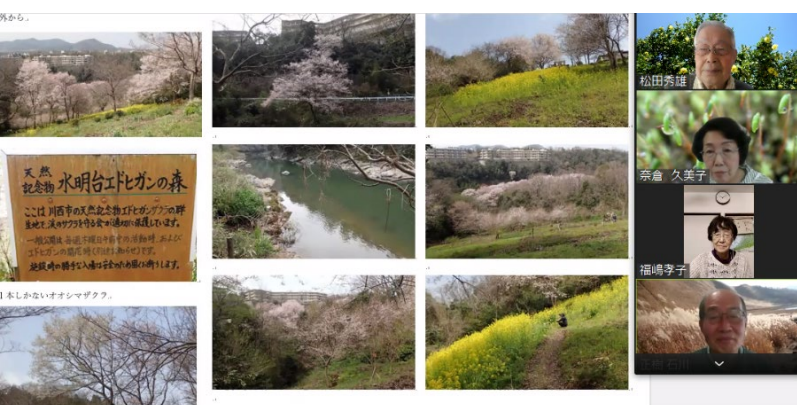
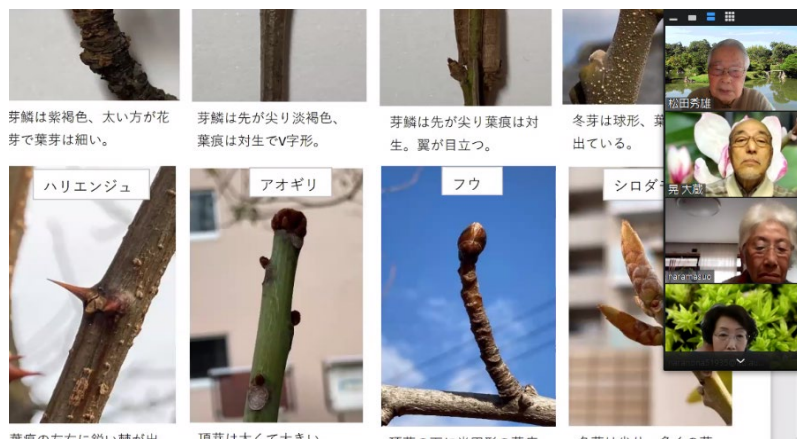
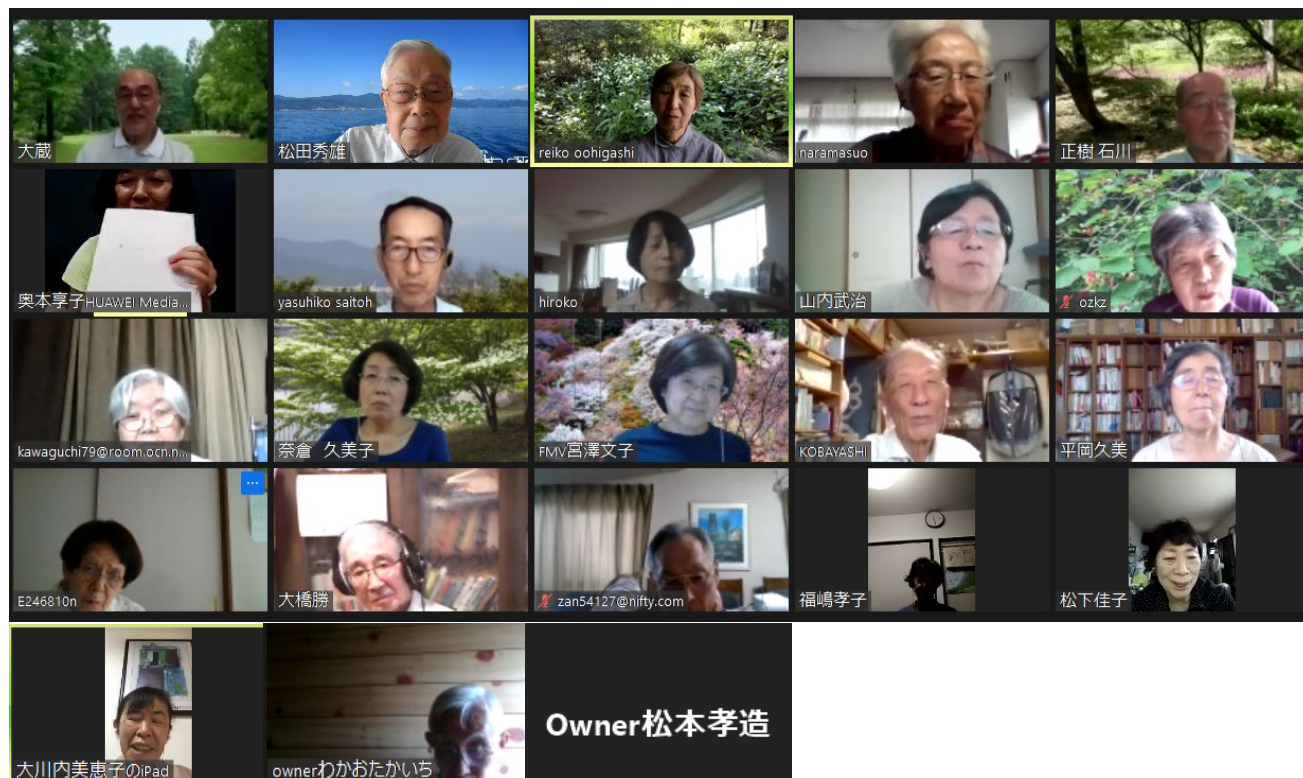
せめて3割の管理費徴収を無くし、インタープリテーション科の皆さんにご尽力いただくことが先決と思います。

通常の交通費には程遠い受託事業になりますが、よろしく願いいたします。

尚、シニア自然大学が出来る受託事業のスキルアップと提案力強化により、財源確保と出前教室の積極予算化が図れるよう努力したいと思います。何卒ご協力ください。

R3 (2021) 年 コロナ下での活動

オンラインカフェ・インプリ



昨年コロナで休校中はオンラインカフェ・インプリ（ZOOM ミーティング）を始めました。

参加は任意ですが、ある日の会議では 23 名（科員 24 名）が集まりました。

毎週金曜日の 10 時から 12 時までの 2 時間で、毎回数人が近場の個人的な観察会風景を話題提供しています。

なかなか遠くへ行けませんが、行った気持ちになれるので好評です。

休校明けの 6 月 20 日をもって終了しました。

追伸

再度緊急事態宣言が発出され 8/2～9/12 まで休校となりました。